



教育支援員

おおみ みほ

近江 美歩

秋田県立秋田きらり支援学校教諭（兼）教育専門監。  
令和5年度から教育支援員として派遣になりました。  
飼猫が毎日の癒しです。

教育支援員

すがわら ふみひこ

菅原 文彦

秋田県立栗田支援学校教諭（兼）教育専門監。教育支援員の派遣は通算8年目になりました。スポーツは見るのもするの好きです。



## ご紹介

「てをつなぐ」は、秋田県立医療療育センター内で活躍する教育専門監の教育支援員としての活動を情報発信する紙面コンテンツです。

【問合せ/令和5年度編集担当】

秋田県立医療療育センター

発達障害者支援部（ふきのとう秋田）

TEL 018-826-8030

（平日9時～17時）

「教育支援員」は県の教育委員会から医療療育センターへ派遣された特別支援教育の専門家（教育専門監）です。

近江先生は週5日、菅原先生は週1日（火曜日）の勤務体制です。育成部、総合相談・医療療育連携室、発達障害者支援部（ふきのとう秋田）の職員と連携しながらお子さんたちやご家族に対する相談や各種勉強会等にて情報発信をしています。

近江：子ども、保護者、学校。それを支援するみんなも、一生懸命にがんばっているのですが、うまくいかないこともたくさんあるんだなと実感しています。みんなのがんばりが、子どもの豊かな人生につながるよう、広い視野をもって、力を尽くしたいです。

菅原：相談に来た人に「相談して良かった」と思ってもらえるように心掛けています。相談者の話をよく聞くことをもとにその都度、知りたい情報や必要な情報などを分かりやすくお伝えするようにしています。今後も他の相談員と連携を密に、よりよい支援を提案していくことができたらと考えています。

つ  
な  
が  
る  
  
広  
げ  
る  
  
理  
解  
が  
広  
が  
る

## 個別相談から勉強会講師まで 特別支援教育の視点から対応・助言します

### 育成部保護者勉強会で伝える

児童発達支援センターを利用する保護者を対象に「就学のための準備と支援」についてお話ししました。学びの場を考え、決定するにあたって、少しでも保護者の不安や迷いが減る手助けになるよう具体的でわかりやすい内容を心がけました。



### ちょっとした疑問から

児童発達支援センターを利用する保護者の就学に関する疑問や悩みを聞いて、一緒に考え、助言する「プチ相談会」を実施しました。お子さんが療育を行っている間に、少人数のグループごとに実施したので、保護者同士が気軽に思いを伝え、共有する機会にもなりました。



### 総合相談・相談支援事業所 教育相談の実際

(相談員より) ご家族から教育相談の希望があれば、教育支援員と一緒に対応をします。相談員や相談支援専門員が把握している情報や相談希望を打ち合わせることで、ご家族やお子さんのニーズに合った情報提供や助言につなげています。



### 医療療育センター内にポスターを掲示しています。

医療療育センターを利用しているお子さんやご家族からの就学や教育に関する疑問や質問等について、教育支援員が相談をお受けしています。

ポスターをセンター内に掲示し、教育支援員と相談ができることをお知らせしています。相談を希望される方は、ご利用されている医療療育センター各部門職員までお声がけください。